

研究主題

課題を発見し、主体的に学ぶ児童生徒の育成

～児童生徒の振り返りが次の学びにつながる授業を目指して～

2学期中は全校授業研究会、学部授業研究会と先生方には授業提示、研究協議をしていただきありがとうございました。全校授業研究会は研究部報で紹介してきたとおり、児童生徒の主体的に学ぶ姿につながるための活発な意見交換が行われ、今後の私たちの指導の参考になる指導助言をいただきました。

各学部で行われた学部授業研究会においても、児童生徒の主体的な学びの姿やその姿に導くための教師の手立てがたくさん見られました。今回は小学部で行われた学部授業研究会の協議（主に終末の部分）で出された成果を中心に紹介します。授業の様子はピクチャーサーバに、略案や年間指導計画はR5研究部>学部研究(小)に入っています。

小学部1年生 生活単元学習「みんなでたのしもう～ぐんぐんボウリング～」

本時の目標・ゲストや友達を応援して、楽しみながらボウリングをする。

<授業者から>

本時は14/16時間目。ボウリングの準備をする中で、友達の背中を押してあげたり、活動に向かえるように準備物を渡したりする様子が見られた。振り返りでは、注目して見ることができるように活動の様子を撮影した映像を使った。自分からは言葉を発することが難しいの頑張りを友達が代弁していた。

<協議から>

- 児童のめあてに沿った撮り方ができていた。
- ICT（モニター）の活用でめあてができていたかどうかを見て確認でき、次時の意欲につながっていた。
- 自己評価が難しくても、友達からの評価で成果が実感できていた。
- ゲストの感想が応援の意味や効果を押さえていて、応援を価値づけるものだった。



小学部2年生 生活単元学習「ひまわりアートひろば～あきのおみせやさんをひらこう～」

本時の目標・売るときに必要な言葉や動きが分かり、やりとりをする。

<授業者から>

単元「たんけんしよう～あき～」で見つけた木の实や落ち葉を使って作りたいものを作り、お店屋さんを開くというゴールを設定した。本時では一人一人のめあてを明確にもたせるために試しのお店屋さんを開き、自分の課題を見つけた。さらに、めあてが達成できたか確かめる時間を設定した。

<協議から>

- 自分たちでお店屋さんを試して、友達からの○×評価で個人のめあてを決めていた。
- 導入で頑張ることを明示しているので、児童が振り返りをしやすかった。めあてとの整合性がとれている。
- 友達の評価を踏まえた振り返りができていた。普段の積み重ねが見られた。



小学部4年生 生活単元学習「なかよしげきだん～5ひきのやぎのがらがらどん～」

本時の目標・気を付ける箇所が分かり、自分の出番でせりふを言ったり、動作したりする。
<授業者から>

4年生の児童は人前に出ると恥ずかしくて緊張してしまったり、落ち着かなくなったりすることが多いので、人前で自信をもってほしいという思いがある。子どもたちが気を付けるところを「がんばりポイント」とし、提示してから授業に入った。振り返りは計画で10分だったが、変更して20分にした。

<協議から>

- 前時からつながりのあるめあての設定。児童の言葉からめあてを提示していた。
- TTの役割分担が明確だった。(T3のトルロ◎)
- 『がんばりポイント』を意識した振り返り。みんなで言う「ベリーグー」が場の雰囲気盛り上げていた。次のめあてにつながる振り返りができていた。



小学部5年生 生活単元学習「わくわくたんけんたい～やくおうどうへいこう②～」

本時の目標・これまでの経験を思い出しながら、バスを待つ際や車内での約束やマナーを考え、発表する。



<授業者から>

4年生の頃から買い物をする校外学習を繰り返し行っている。今年度は5月に1回目の校外学習を行った。本単元は2回目の校外学習を設定している。本時はこれまでの経験から、お金(運賃)の準備と降車時の忘れ物確認、バスの約束・マナーを思い出して練習をする活動を行った。

<協議から>

- ICTを活用した路線バスの映像や小道具がリアルで、実際のイメージがしやすかった。
- 活動グループごとに振り返りの場面があってよかった。
- 顔写真付きのカードに児童から出たよかった意見を書いて貼ることで、自分事として捉えやすかった。



小学部6年生 生活単元学習「カレンダーをプレゼントしよう～10月、11月のカレンダーを作ろう～」

本時の目標・10月、11月のカレンダー作りでの自分の役割が分かり、日付を書いたり、飾りを貼ったり、写真を印刷したりする。

<授業者から>



本単元は、卒業制作としてカレンダーを作り、お世話になった小学部の友達や先生方、そして家族にプレゼントするという学習。導入では、役割やめあてを動画と掲示物で提示した。展開では、報告の場面を設けた。振り返りでは、他学年でも活用している表現カード、教師や友達からの他者評価を取り入れた。

<協議から>

- 即時評価の声が飛び交い、雰囲気がよい。できるようになったことをみんなで認め合う場面がよかった。
- 個別の振り返りと全体の振り返りを行い、個別のめあてと全体のめあてのつながりができていた。
- 視覚的に整理された板書と掲示物がよかった。

